

ちゅうるい 2月の行事予定

- 5日(土) 忠類保育所発表会
5日(土) 全道白銀台 GS大会(6日(日)まで)
11日(金) 道新杯ジュニア&マスターズアルペン大会
15日(火) 消費者生活相談
20日(日) カマン全道そり大会(19日前夜祭)



このイベントは西暦2千年を記念して始まり、今では大晦日の夜のイベントとしてすっかり定着しています。

用意されたアイスキャンドルは午後11時頃から次々に点灯され、アイスキャンドルの幻想的な光は、初詣に来た人たちの目を喜ばせていました。

12月31日、忠類農協青年部主催で忠類神社の参道がアイスキャンドルで明るく幻想的な光に照らされました。

このイベントは西暦2千年を記念して始まり、今では大晦日の夜のイベントとしてすっかり定着しています。

アイスキャンドルに 照らされて

十勝の冬を楽しもう! (スケート教室・スキー教室)



1月8・15・22日の3回にわたり白銀台スキー場において、ちびっこ・ジュニアスキー教室が開催され、忠類スキー協会の方の指導のもと上手に滑っていました。



1月5日に忠類小学校でスケート教室が開催され、池田高校スケート部の指導を受けた子どもたちはめきめき上達していました。

忠類地域住民会議

12月15日、第10回忠類地域住民会議が開催されました。

今回は、「協働のネットワークについて」、「地域活性化について」の2件を議題に協議が行われました。

会議の中の意見としては、忠類地域をこれ以上衰退させない事が大事で、経済活動を守り抜いていくことが最大の防御だと思われ、ただ黙っているだけでは衰退していくだけという意見がありました。

また、地域商品券を活用して、地元の商店で購入を促進することや高齢者など交通弱者に対するサポートをすることで忠類地域を衰退させることなく地域活性化に繋がるという意見がありました。

忠類地域のコミュニティ活動やサークル・団体等の様々な活動をネットワークで繋ぎ、効果的な活動をするために仮の連絡運営委員会を設立し、そこで色々な意見を出しながら協議していくことなどの意見が出ました。

* 8 ~ 11 ページの「まちのニュース」に忠類地域のニュースも掲載していますので、そちらもご覧ください。